

令和5年度危険物安全週間の実施について

6月4日(日)から6月10日(土)まで危険物安全週間です。

事業所や個人での危険物の取扱いには十分気をつけましょう。

また、ガソリンを携行缶で購入される際は、右のとおりガソリンスタンドで確認を行いますので、御理解と御協力のほど、よろしくお願いいたします。

【令和5年度危険物安全週間推進標語】

意志つなぐ 連携プレーで 事故防ぐ

◇問合せ 田辺市消防本部 (0739-22-0119)

ガソリンを携行缶で購入される皆様へ

ガソリンの適正な使用を徹底するため、ガソリンを携行缶で購入される方に対して、

消防法で ① **本人確認** (運転免許証の提示など) ② **使用目的の確認** を行うとともに、販売記録を作成することが義務付けられています。

本人確認をさせていただきます。
使用の目的はなんですか？

和太鼓グループ彩-sai-スペシャルコンサートを開催します

◇日時 令和5年7月1日(土) 午後2時開演(午後1時30分開場)

◇会場 紀南文化会館「小ホール」

◇チケット 2,000円(当日券は2,500円) 自由席※3歳以下は保護者1名につき1名までひざ上無料ですが、席が必要な場合は有料となります。

◇発売日 5月22日(月)から当日まで

◇発売所 紀南文化会館、文化振興課、龍神市民センター、中辺路コミュニティセンター、大塔総合文化会館、本宮教育事務所、上富田文化会館、白浜町教育委員会、みなべ町中央公民館、日置川拠点公民館、周参見公民館、プレジール

◇問合せ 田辺市文化振興課 (0739-26-9943)



資源回収について

6月の古紙拠点回収日は、**14日(水)、28日(水)**です。

○「紙紐」でくくってください。

○「回収日の朝」に出してください。

「ビン・缶類」につきましては、毎日持ち込み可能ですが、深夜・早朝の持ち込みは近隣の方への御迷惑となりますので、禁止しています。

皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

| 移動図書館「べんけい号」運行日程 | |
|------------------|---------------------|
| 場所 | 日時 |
| 新庄公民館前 | 6月1日(木) 16:00~16:30 |
| | 7月4日(火) 16:00~16:30 |

※貸出カードを御持参ください。

田辺市教育委員会 生涯学習課 公民館係
http://www.city.tanabe.lg.jp/shougai/kouminkan/

新庄公民館サークル
俳句同好会 習作 舉月

御田牛黒子の零す尿の水
明日植うる代田の水のやはらかき
うぶすなの推見行列や風薫る
卯の花の香りのほのと小庭かな
洗ひたる車に又も黄砂降る
葉桜の揺らぎに映ゆる碑の一字
瀬を抜けて隊列組みし推鮎かな
黒揚羽大師の森を奔放に

山中晴美
山本さざ子
山本容子
山本容子
愛洲みよし
中谷悦子
振あや子
森敏純
松本武千代

令和5年 6月 新庄公民館 だより

水産月/JUN

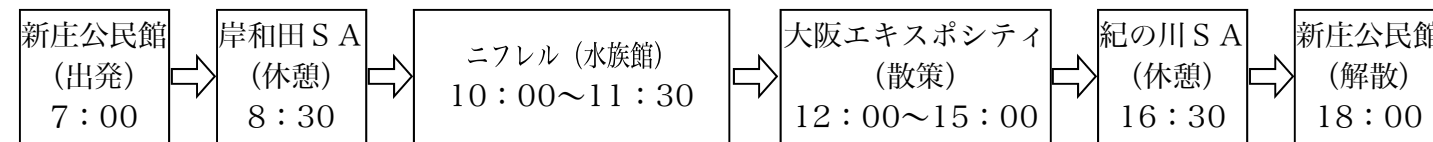
発行：田辺市新庄公民館
館長：小山裕史 主事：田上拓未
〒646-0011 田辺市新庄町2031番地の3
TEL:0739-22-1606 FAX:0739-23-1648
公民館区内統計情報(令和5年4月末)
【人口：5,683 世帯数：2,923】

社会見学バスツアーを開催します

4年振りに社会見学バスツアーを開催します。今年度の行き先は「NIFREL(ニフレル)」「大阪エキスポシティ」です。皆様の御参加をお待ちしています。

◇日時：令和5年7月29日(土) 午前7時~午後6時(予定)

◇行き先：「NIFREL(ニフレル)」 「大阪EXPOCITY」



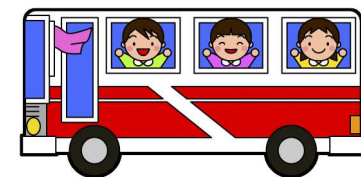
◇対象：新庄公民館区に在住、在勤、在学されている方
乳幼児、小学生は保護者等が同伴すること
中学生以上の未成年者は保護者の同意を得ること

◇参加費：大人(中学生以上)5,000円、小学生2,000円
乳幼児(座席を利用させる場合は2,000円、抱っこの場合は無料)
※参加費は交通費及びニフレル入場料となります。エキスポシティ(自由行動)は入場無料ですが、周遊費用は各自で御負担ください。

◇定員：約40名(最小催行人数25名)
※募集人数を超えた場合は抽選とします。

◇申込み：6月12日(月)~6月30日(金)
新庄公民館まで申込書を提出するか、
右のQRコードからお申し込みください。

◇問合せ：新庄公民館(0739-22-1606)



【申込フォーム】
URL <https://logoform.jp/f/reh6t>

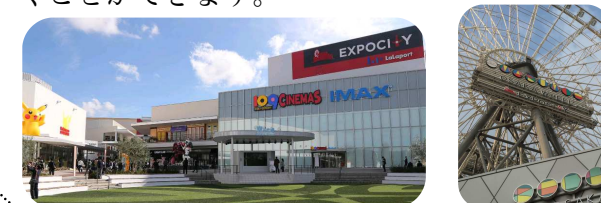
【NIFREL(ニフレル)】

ニフレルは、水族館と動物園、美術館が融合した「生きているミュージアム」で、「感性にふれる」というコンセプトが名称の由来となっています。生物達の生き方や個性を通して、生物の魅力に触れ、見る者の感性を豊かにするミュージアムです。



【大阪EXPOCITY】

EXPOCITYは、様々なエンターテインメントが楽しめる日本最大級の大型複合施設です。「ららぽーと」でショッピングを楽しんだり、「VSパーク」で体を動かしたりフレッシュしたり、「REDEE」でドローン操縦やVR等のデジタル技術を楽しく学ぶこともできます。自由行動ですので、各々の趣味に合わせて楽しんでいただくことができます。



新庄中学校から

○国語科「作文」紹介 獅子舞 2年橋本愛莉奈

私は地域の獅子舞活動を通して、伝統を継承していくことが素晴らしいと思うようになりました。私は、小さい時から獅子舞活動に参加していました。汗をかきながら練習して、祭りの期間中、何回も何回も舞うのは、体力的にも大変で、なぜ参加しているのか不思議に思っていました。だから、私は父に聞いてみました。すると父は、「獅子舞は良いことしかない。」と言っていました。

父や姉の影響もあって、私も小学4年から参加するようになりました。最初は笛の練習をしましたが、音も鳴りませんでした。2年目には少し吹けるようになりました。太鼓もたたけるようになりました。祭りで、太鼓をたたいた後、見ている人たちが拍手をしてくれたことで、段々と太鼓が楽しくなり、獅子舞も楽しくなってきました。最初は、大人がする活動だと思っていましたが、今は、大人も子ども一緒になって地域全体でするものと思うようになりました。父の言った「獅子舞は良いことしかない。」の言葉の意味が少しずつ分かってきました。

お年寄りから子どもまでみんなが楽しめて、仲が深まり笑顔になれます。獅子舞を通して、家族の会話が増え、地域の方と話す機会が増えました。話をすると、地域がどのように変わってきたのかといった歴史を知ることができました。知り合いが増え、声をかけてく

れるようにもなりました。笛を吹く、太鼓をたたくだけでなく、たくさんのお話を学びました。このような地域の行事は、みんなですること、全体で作って上げていくことが大切だと感じるようになりました。父親の言葉の意味は、今はこう感じています。

新庄町では、他にも3地区が獅子舞をしています。11月13日には、大湊神社で奉納します。町内の獅子舞が交流する特別な日です。私は、高校生になっても続けたいと思います。参加してくれる小学生に、笛や太鼓を教えたいです。この繰り返し、保存、継承の素晴らしさだと思います。

最後に、獅子舞は、太鼓、笛の音色、舞の素晴らしさがあります。それ以上に、地域全体で作上げる伝統的な素晴らしさがあることを学びました。

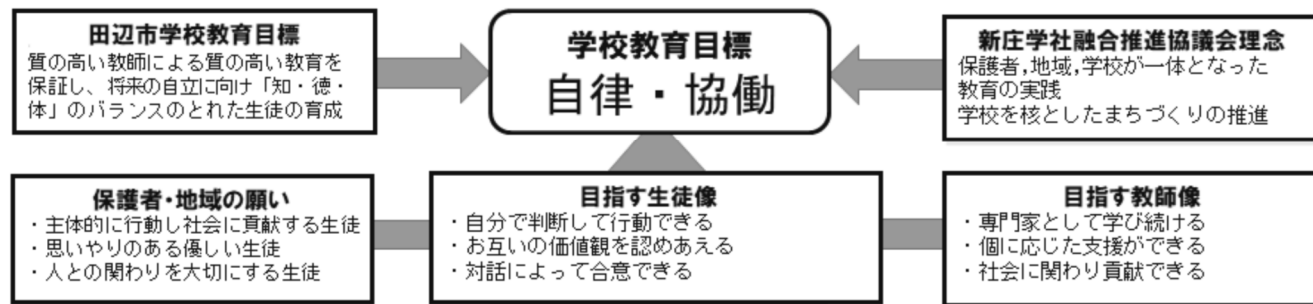
○6月の主な行事予定

- 1日(木) 通学指導
 - 2日(金) 情報モラル教室
 - 7日(水) スポーツテスト
 - 27日(火)～29日(木) 期末テスト
- ※予定が変わることもあります。

○スクールプラン

学校教育目標「自律・協働」の達成を目指して、今年度の取組の方向を示した計画です。これを基に、日々の実践を積み上げていきます。

令和5年度 田辺市立新庄中学校 スクールプラン



重点目標

| | | |
|---|---|--|
| 確かな学力の向上 ◎基礎・基本の定着 →習熟度学習、個別最適化 ◎授業改善 →市指定研究3年間、事後検証1年間、計4年間の取組を継続、伝達する。 ◎情報活用能力の育成 →情報手段の活用、応用的なスキル ・互見授業、授業研究会を実施。 | 豊かな心の育成 ◎自己有用感・将来の自立 →総合的な学習、学習融合 ◎道徳心・人権意識の高揚 →道徳科、体験学習の充実 ◎自他を認め合う集団づくり →生徒会活動、学校行事の充実 ・生徒アンケート「いじめ」「命」に係る項目の回答率を100%にする。 | 健やかな体の育成 ◎心身の健康増進 →生活アンケート、相談活動 ◎体力・運動能力の向上 →体育授業の充実・部活動の効率化 ◎健康的な生活習慣の確立 →健康安全指導、食育指導 ・3年生で、新体力テストDE評価の割合を20%以下にする。 |
| 安心・安全で信頼される学校 ◎持続可能な社会の創り手となる生徒の育成 → 新庄未来学、進路・キャリア学習、防災訓練 ◎故郷を愛する心を育て社会に貢献する生徒の育成 → 地域学習、職場体験学習 ◎新庄地域学社融合推進協議会を通じた連携の強化 → 小中連携、公民館、地域団体との連携 | | |

わんぱく保育所便り

あじさいの花が色づき始め、梅雨の気配を感じる時季となりました。

気持ちのよい晴れの日が続いた五月、爽やかな初夏の風を感じながら、小さいクラスの子も達は保育所周辺の散歩によく出かけました。鯉のぼりや木々の若葉、野の花など、見つけたものを嬉しそうに教えてくれる子ども達。ねむの木組(0～1歳)のまだ歩けない子たちもベビーカーでみんなと一緒に散歩を楽しみました。



各クラスで4月に植えた夏野菜も順調に育っていて、「大きくなあれ」と声をかけながらの水やりも楽しみのひとつになっています。先日は、裏山の畑で育てていた玉ねぎの収穫もしました。一人ひとり玉ねぎを引き抜いて、たくさん収穫することができました。穫れた玉ねぎは、給食のお味噌汁などに入れてもらっておいしくいただいています。



年長のぼぶら組は、一輪車の練習も続けています。一人で乗れる子が増え、まだ乗れない友達と手を繋ぎ力を合わせて頑張る姿も見せてくれます。

わんぱく学童保育所通信

新しい仲間が加わり、2か月が過ぎました。初めは緊張していた子どもたちもすっかりなじみ、毎日「ただいま!」と元気に帰ってきて、運動会の練習を頑張っていることなど、学校での出来事を楽しそうに話してくれています。

5月は晴れの日が多く、宿題が終わると子どもたちは外遊びを存分に楽しむことができました。これから雨の季節を迎えますが、室内での遊びも工夫して、みんなで楽しく過ごせるようにしていきたいと思っています。

小学校の様子は、各校区で配布される

『藻の花』 新二小だより 新庄第二小学校発行

をご覧ください。

未来へつながる 田辺市道

新庄のここ知ってる?

新庄町内には、国指定の天然記念物が2ヶ所あります。1つ目は「神島」で、これは皆さんもよく御存じだと思いますが、もう1つはあまり御存じでない方も多いのではないでしょうか?

第2弾 ～鳥ノ巣半島泥岩岩脈～

鳥ノ巣半島は、田辺市の南端部が田辺湾に向かって突出した地域で、新庄町民であれば、学校の授業等で赴いたことがある方も多いと思います。しかし、皆さんはそこにある「泥岩岩脈」に注目したことはあるでしょうか。

「泥岩岩脈」とは、地殻変動でできた砂岩の割れ目に、液状化した泥岩層が噴出して固まったものです。地質学上貴重なもので、「鳥ノ巣半島泥岩岩脈」として、昭和11年に国の天然記念物に指定されました。

鳥ノ巣半島の西岸から北岸にかけて1.5kmほど広がっており、干潮時には、ほとんど水平に近い平坦な砂岩層の表面に、地層を切断した細長く無数の岩脈が南北に走っているのが見られます。

和歌山県史蹟天然記念物調査報告書では、「本地域のような水成岩岩脈は、火成岩岩脈と違って非常にまれなものであり、我が国では5、6か所に過ぎず、分布範囲の広さ、脈数の多さは世界的存在であり、国家的保護を要する。」と記されています。実際に、国の天然記念物に指定された岩脈は国内に20数件あるようですが、そのほとんどが火山性噴出物由来のものであり、国の天然記念物の泥岩岩脈は「鳥ノ巣半島泥岩岩脈」と白浜町にある「白浜泥岩岩脈」の2件のみだそうです。

鳥ノ巣半島は、田辺湾やそこに浮かぶ神島が一望できる美しい場所です。車でも行きやすい場所ですので、是非皆さんも行ってみてください。



天然記念物に指定されたことを記念する石碑が建てられています。是非探してみてください。